



神奈川県

KANAGAWA

神奈川県立総合療育相談センター主催

令和5年度

早期療育普及研修

乳幼児期からの継続的な支援の必要性から、早期療育の大切さが言われています。日々支援に携わっている皆さんは難しさを感じながら従事していると思います。

今回、「子どもの福祉・サービス」「障害理解への援助」「特別支援学校の取組み」という視点から、本研修を開催します。子どもたちが地域において必要な支援を受けながら、安心して暮らしていけるよう一緒に考えましょう。ご参加をお待ちしております。

🕒日時

令和6年2月5日(月)9時半～16時10分

📍場所

神奈川県立総合療育相談センター 3階研修室

👤対象

神奈川県内において、心身障害児療育及び教育に業務として従事している方(※)

👤定員

40名程度

📅申込締切

1月9日(火)



※県内の政令市及び中核市に所在する事業所等の方は除きます。また、定員に余裕がない場合には、1事業所の人数制限を設ける場合があります。予めご了承ください。

※定員等の関係で、受講いただけない場合がございます。受講いただけない場合には、当センターよりご連絡をさせていただきます。



● タイムスケジュール

時間	内容	講師
9:35～10:30	子どもの福祉・サービス	県福祉子どもみらい局福祉部 障害福祉課 地域生活支援グループ職員
10:35～12:00	早期療育における障害理解への援助～知的障害児編～	総合療育相談センター福祉医療部 医師 中島 智美
13:05～14:30	早期療育における障害理解への援助～肢体不自由児編～	総合療育相談センター福祉医療部 医師 宇高 千恵
14:35～16:05	特別支援学校の取組み	茅ヶ崎支援学校 統括教諭 下村 耕一郎

子どもの福祉・サービス

心身障害児療育及び教育に業務として従事している方々に、改めて知っておいていただきたい基本的な法制度等について、県障害福祉課職員からお話いたします。

障害理解への援助

早期療育における障害理解への援助について、肢体不自由児、知的障害児それぞれのお子さんの状況をふまえ、当センター医師が講義いたします。

特別支援学校の取組み

学校教育に関わる共生社会の形成に向けた取組み、特別支援学校における支援・指導や地域連携業務について、特別支援学校の教員がお話いたします。

～早期療育とは～

障害児または障害の疑いのある子どもに対して、乳幼児または幼児期早期から医療や訓練を提供するとともに、障害児等とその家族を支援することを言います。

● 申込方法:e-kanagawa電子申請でお申込みください。

https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/offerList_detail?tempSeq=64520



神奈川県立総合療育相談センター地域企画課 濱島・添田
〒252-0813 藤沢市亀井野3119
0466-97-2032(ダイヤルイン)
0466-80-1901(FAX)